



学校だより

# 南の風

第 21 号

平成30年11月6日

大洗町立南中学校

「特色ある教育活動」を紹介します（第4回）

## 認知症キッズサポーター養成講座

10月24日（水）、認知症の理解を深め、高齢者へのいたわりの心を育てるために、大洗町社会福祉協議会の方々のご協力により、2年生が養成講座を受講しました。寸劇を通して、どのように接すればいいかをみんなで考えました。お年寄りを思いやる、やさしい話し合いとなりました。最後に、受講した証しとして、オレンジリングが全員に授与されました。



## 森林・林業体験学習

10月30日（火）、森の中での体験活動を通して、森林の大切さや資源の大切さを考えるために、茨城県農林水産部林政課の方々のご指導で、1年生が林業体験をしました。

木を切り倒す瞬間は緊張感がありましたが、のこぎりの使い方も慣れて、倒した木を上手に枝打ちしました。森林浴をしながら林業について学ぶ貴重な体験でした。



## 社会科校外学習（幕末と明治の博物館見学）

11月2日（金）、大洗町の貴重な施設を学習に役立てるため、2年生の社会科歴史的分野の授業の一環として、「幕末と明治の記念館」を見学しました。郷土に尽くした先人たちの業績を知り、大洗の歴史に触れることができました。



## 冬季の体力維持

これから冬に向かう季節、日も短くなり屋内で過ごす時間が多くなります。それにつれて体を動かすことが少なくなり運動不足が心配となります。南中では体力維持のため、火・木を一斉部活動の日として走ることを中心に基礎トレーニングを行っています。



## Jungle-COB のみなさん

11月4日（日）、今年度最後となるJungle-COBのみなさんによる奉仕作業が行われました。休日の、しかも丸1日の除草作業や植栽を5日間も設定していただき、その度に校内の美化に力を尽くしてくださいました。南小・南中をこよなく愛し、「報酬は、心地よい汗とさわやかな潮風」を胸に労力を惜しまないの方々には、感謝しても、感謝しきれないと思います。

**ありがとうございました**